

## 令和3年度 保護者アンケート結果(後期)

A:よくあてはまる B:だいたいあてはまる C:あまりあてはまらない D:まったくあてはまらない E:判断できない



1学期より5以上ポイント増



1学期より3～4ポイント増



1学期と同程度



1学期より3～4ポイント減



1学期より5ポイント以上減

	質問項目	A	B	C	D	E	肯定的評価	前期からの推移
1	お子さんは、学校やクラスが安心できる所であると言っている。	39%	45%	11%	3%	3%	84%	↓
2	お子さんは、授業が分かりやすいと言っている。	48%	39%	8%	1%	3%	87%	↔
3	お子さんは、学習のノートをきちんと書いている。(国・算・理・社)	50%	35%	10%	3%	2%	85%	→
4	お子さんは、家で目標時間(低学年30分・中学年40分・高学年60分)程度勉強している。	34%	37%	20%	6%	3%	71%	↔
5	お子さんは、話をしっかり聞く力が身についている。	23%	52%	20%	3%	2%	75%	↑
6	お子さんは、忘れ物をしないで学校に通っている。(宿題を含む)	31%	46%	16%	5%	2%	77%	↔
7	お子さんは、家で進んであいさつをしている。	42%	32%	23%	1%	1%	74%	↓
8	お子さんは、家族のために役立つことを進んでしている。	37%	42%	17%	2%	1%	79%	↓
9	お子さんに、早寝・早起き・朝ご飯の習慣が身に付くよう働きかけている。または身に付いている。	44%	38%	15%	3%	0%	82%	↓
10	先生は、子どものよいところを見つけほめてくれる。	60%	35%	2%	0%	3%	95%	→
11	先生は、子どものまちがった言動をきちんと指導している。	63%	30%	3%	0%	4%	93%	↔
12	学校は、学校だよりや学年だより・メール配信等で、経営方針や学校の様子などをよく伝えている。	55%	41%	3%	0%	1%	96%	↔
13	学校は、保護者の相談等に丁寧に対応している。	55%	39%	3%	0%	3%	94%	→
14	学校は、いじめの未然防止や早期の発見と対応を行っている。	34%	49%	4%	0%	12%	83%	↔
15	学校は、安全教育(防犯・防災・避難訓練等)を適切に行っている。	57%	40%	3%	0%	0%	97%	↔

### 【アンケート結果から】

前期と比較すると、⑤「お子さんは話をしっかり聞く力が身についている」が5ポイント以上、⑭「学校は、いじめの未然防止や早期の発見と対応を行っている」について3～4ポイント以上上回りました。⑤において、学習集会等で学習のかまえについて意識化を図ってきたこと、⑭において、保護者や児童からの情報は、全職員で連携しながら早めの対応を心がけてきたことが成果につながっていると考えられます。

一方、①「学校やクラスが安心できる場所である」⑦「家で進んであいさつをしている」⑧「家族のために役立つことをしている」⑨「早寝早起き朝ごはんの習慣が身についている」の項目で、5ポイント以上下回りました。①においては、学校・学級内における児童の関係が良好なものになるようグループエンカウンター等で人間関係づくりの取組を行ってきましたが、まだ不十分であることがわかりました。学校・学級がより安心できる場所となるよう、見守りや声かけを行っていきます。また、⑦⑧⑨においては、家庭への発信や連携が課題であると考えられます。児童の生活について学校で気になることや協力していただきたいことについては、学校メールや通信で家庭に適時発信し、保護者と協力しながら、児童の実践意欲につなげていきたいと考えています。